

2023 年度 関西モノづくり大会

地球と共存する未来のモノづくり

～今こそ、シン・IEを考える～

2023 年 10月17日(火)、18日(水)

来場参加(1日目): 大阪府立国際会議場 オンライン参加(1日目): ライブ配信

[1日目は、来場・オンライン参加から選択可。2日目は、現場見学会]

※大会終了後、アーカイブ配信をご利用いただけます(許可をいただいた講師のみ)。

製造業が直面している課題は、「脱炭素化」「気候変動」「自然災害」「材料・資源の確保」「グローバルサプライチェーンの最適化」「労働力不足」「技術・技能継承」など多岐に亘っています。このまま経済成長や人口増加が続くと、2050年には世界の人口は97億人になる見込みで、地球温暖化や自然災害、資源の枯渇など、地球の限界(プラネタリー・バウンダリー)を迎えと言われています。これらの問題を進行させないためにも、製造には少しでも環境にいい材料・技術を使って、品質の担保や向上、CO2削減に繋げる努力が必要となります。AIの進化も目覚ましい中、本来手段であったはずのデジタル技術の活用が目的化していることが見受けられます。IE(インダストリアル・エンジニアリング)とは、価値とムダを顕在化させ、資源を最小化することでその価値を最大限に引き出そうとする見方・考え方です。地球環境と共存するモノづくりの実現を目的として、この見方・考え方に基づき、デジタル技術を始めとしたさまざまな技術の活用を進める必要があるのではないのでしょうか。過去に経験したことがない課題が次々と生じる今日、これらの課題に対応し、継続的に価値を生み出すためには人材・組織づくりも重要です。そのために、働く人々と組織が同じ方向を向いて互いに貢献できるエンゲージメントの向上も求められています。

そこで本大会では、IEを進化、深化、新化することを含めて、“シン・IE”と名付け、これを大会テーマとして開催することとしました。多数の皆様のご参加をお待ちしております。



■基調講演

「3か月で65%の節電！旭鉄工流DXと省エネ」

旭鉄工(株) 代表取締役社長

i Smart Technologies(株) 代表取締役社長CEO 木村 哲也 氏



■特別講演

「GXのためのモノづくりとそのイノベーションの展望」

東京大学 大学院工学系研究科教授

松橋 隆治 氏

G X (Green Transformation)

【事例発表会】(6社)

(株)アシックス、沖電気工業(株)、川崎重工業(株)、西島(株)、(株)日立製作所、マックス(株)

【交流会】

【現場見学会】(2社)

(株)アシックス スポーツ工学研究所、大和ハウス工業(株) 奈良工場

- 主催 (公財)関西生産性本部 / 関西インダストリアル・エンジニアリング協会(関西IE協会)
- 協賛 (公社)日本経営工学会

大会組織

2023 年 7 月

(敬称略・順不同)

大会会長	パナソニック ホールディングス(株) マニュファクチャリングイノベーション本部本部長	小 原 英 夫
大会副会長	(株)神崎高級工機製作所 代表取締役社長 (株)クボタ 常務執行役員 生産技術本部長 住友電気工業(株) 常務執行役員 生産技術本部長 ダイキン工業(株) 常務執行役員 空調生産本部長堺製作所長 ダイハツ工業(株) エグゼクティブ・アドバイザー 東洋紡(株) 取締役 常務執行役員 CTO 安全防災本部長生産技術部門統括 日本製鉄(株) 参与 関西製鉄所 副所長	山 岡 義 宗 山 本 耕 一 戸 川 契 森 田 重 樹 岸 本 吉 史 酒 井 太 市 高 岡 純 一 太 田 雅 晴
大会委員	大阪学院大学 経営学部教授・大阪公立大学 特任教授 大阪ガス(株) 理事 ガス製造・発電・エンジニアリング事業部ガス製造・エンジニアリング部長 大阪工業大学 情報科学部データサイエンス学科教授 (株)カネカ 執行役員 信頼の生産力センター信頼の生産センター長・安全・安心の生産センター長 京セラ(株) 執行役員 研究開発本部生産技術開発統括部長 住友精密工業(株) 代表取締役 常務執行役員 大和ハウス工業(株) 執行役員 生産部長生産部門担当 (公社)日本経営工学会 関西支部支部長 (株)パトライト 常務執行役員 生産本部長 村田機械(株) 取締役 副社長 レンゴー(株) 執行役員 パッケージング部門技術開発本部長	幡 中 宣 夫 皆 川 健多郎 山 田 正 信 東 原 伸 浩 山 根 正 裕 河 村 太 郎 古 殿 幸 雄 畑 芳 人 村 田 洋 介 衣 斐 康 二
企画実行委員長	パナソニック ホールディングス(株) マニュファクチャリングイノベーション本部企画部部長	笹 岡 達 雄
企画実行委員	大阪学院大学 経営学部教授・大阪公立大学特任教授 大阪工業大学 情報科学部データサイエンス学科教授 大阪公立大学 大学院経営学研究科准教授 (株)カネカ 信頼の生産力センター信頼の生産センター生産 DX・CN グループモノづくり推進チームチームリーダー(幹部職) (株)神崎高級工機製作所 生産技術部 YWK 推進グループグループ長 京セラ(株) 研究開発本部生産技術開発統括部エンジニアリング部野洲 IE 技術部野洲 IE 技術 2 課責任者 (株)クボタ 生産技術本部 KPS 推進部兼生産技術統括部 KPS 人材開発課長 シスメックス(株) 機器生産本部副本部長兼製造部長 (株)島津製作所 DX・IT 戦略統括部統括部長 住友精密工業(株) 業務改革推進部部長 住友電気工業(株) 生産技術部生産システム技術部部長 ダイキン工業(株) テクノロジー・イノベーションセンター シニアスキルスペシャリスト ダイハツ工業(株) グローバル生産推進センター主査 大和ハウス工業(株) 生産部・次長 東洋紡(株) 技術総括部生産革新部長 日本製鉄(株) 関西製鉄所 生産技術部生産技術室 IE ソリューション課課長 (株)パトライト 生産本部三田生産部部長 村田機械(株) 製造本部生産技術部部長 桃山学院大学 ビジネスデザイン学部ビジネスデザイン学科准教授 レンゴー(株) パッケージング部門技術開発本部技術開発第一部長	太 田 雅 晴 皆 川 健多郎 高 木 修 一 木 村 剛 宮 田 仁 坂 本 歩 植 田 和 憲 西 尾 博 至 石 橋 育 男 坂 本 賢 一 奥 谷 浩 人 平 野 徹 白 石 治 二階堂 和 紀 野 口 國 彦 木 下 和 香 橋 木 昭 一 稲 垣 太 郎 大 村 鍾 太 宮 本 恭 伸

以 上

オンライン参加について

- ・オンラインでご参加の方は、本大会 HP より大会 1 日目の視聴確認をご確認の上、お申込みをお願いします。
- ・データ通信容量については受講者ご自身で確保をお願いします。通信速度 30Mbps 以上を推奨。
- ・ご講演内容の画面撮影・動画撮影・録音・SNS 投稿はご遠慮願います。
- ・参加者ご本人以外の視聴はお断りします。

1 日目 《10月17日(火)》 10:00～16:50		[来場／オンライン併用開催]	
【全体会議】 10:00～12:20			
10:00	■開会挨拶 関西インダストリアル・エンジニアリング 協会会長 (パナソニック ホールディングス(株) マニュファクチャリングイノベーション本部本部長) 小原 英夫		
10:10	■基調講演 「3か月で65%の節電！旭鉄工流DXと省エネ」 旭鉄工(株) 代表取締役社長 i Smart Technologies(株) 代表取締役社長CEO 木村 哲也 氏 旭鉄工では、IoTを用いた「ムダなCO ₂ 排出量の見える化」技術を開発、タイ工場では3か月で65%もの電力消費量を低減しました。本講演では、その技術およびその活用で成果を出すコツについてお話しします。		
11:10	(休 憩)		
11:20	■特別講演 「GXのためのモノづくりとそのイノベーションの展望」 東京大学 大学院工学系研究科教授 松橋 隆治 氏 本講演では、LCA（ライフサイクルアセスメント）による自動車やエネルギー関連技術の温室効果ガス排出量の分析に基づき、GXのためのモノづくりとそのイノベーションの展望について解説する。		
12:20	(昼休憩)		
【事例発表会】 13:20～16:50 ※会場の移動は自由です。			
	第1会場	第2会場	
13:20	「アルゴリズムックデザイン×3D プリント技術を活用した高機能フットウェア設計」 (株)アシックス スポーツ工学研究所 主任研究員 波多野 元貴 氏 ● アシックスのものづくりに近年取り入れつつあるアルゴリズムックデザインプロセスについて ● 3D プリント技術の組み合わせによる高機能設計や開発効率化、さらに、将来的な製品開発の可能性について ● 本プロセスの概要とフットウェア設計におけるその有用性について述べ、次に、実設計への適用例として、運動後の着用を目的としたサンダル開発の事例を紹介	「定年のない会社のモノづくり、ひとづくり」～ 一生元氣、一生現役 ～ 西島(株) 代表取締役社長 西島 豊 氏 ● 会社概要：モノづくり一筋100年の歴史 ● 定年のない会社のひとづくり：定年制ではなく引退制 ● ベテランも若手もあらゆる人が活躍できる組織づくりに重要なこと	
14:20	(休 憩)		
14:35	「水素社会の実現に向けた川崎重工業の取り組み」 川崎重工業(株) 水素戦略本部 企画部長 杉浦 江 氏 ● 川崎重工業の事業紹介 ● 脱炭素社会に向けた動きと「水素」エネルギーへの期待 ● 川崎重工業の水素事業を通じた脱炭素ソリューション	「デザインアプローチによるIEの発展的活用」 マックス(株) 執行役員 生産本部生産技術室長、第2生産技術部長 吉田 信太郎 氏 ● 価値にこだわるIEについて ● 動作の分析とデザインアプローチについて ● 順序の分析とデザインアプローチについて	
15:35	(休 憩)		
15:50	「日立グループにおけるジョブ型人材マネジメントの取り組み」 (株)日立製作所 人財統括本部 人事勤労本部 ジョブ型人材マネジメント推進プロジェクトリーダー 神山 靖基 氏 (オンラインでのご登壇となります) ● 日立の概要と経営改革 ● 経営戦略に連動した人財戦略 ● ジョブ型人材マネジメントの推進	「地域との共存に配慮したレジリエンスなスマート工場」～「環境とつながる」「人・地域とつながる」「経営とつながる」～ 沖電気工業(株) 生産調達統括本部 本庄工場 工場長 海蓋 知志 氏 ● OKI 中期環境ビジョンの達成に向けて ● H1棟（新棟）のZEB・ZEFの推進 ● 環境負荷低減工場の概要（省エネ・創エネ）	
16:50			
17:10 19:00	【交流会】（立食）＝ご参加者・ご発表者との相互交流・親睦の場＝ 於：12階〔レストラン「グラントック」〕		

【A】 10:00 11:30	<p>「アシックス スポーツ工学研究所のご紹介と VISION2030 に向けた取組み」</p> <p>(株)アシックス スポーツ工学研究所 [兵庫県神戸市西区]</p> <p>● 生産品目: スポーツ用品、サービスの研究開発 ● 創業: 1985 年 ● 従業員数(事業所): 200 名</p> <p>《見学のポイント》</p> <p>Human centric science にこだわり、世界の人々の可能性を最大限に引き出すイノベティブな技術、製品、サービスを継続的に生み出すことを使命としているアシックスの研究機関であるスポーツ工学研究所をご案内します。</p>
【B】 14:00 16:20	<p>「環境配慮型工場『D's SMART FACTORY』の取組み」</p> <p>大和ハウス工業(株) 奈良工場 [奈良県奈良市西九条町]</p> <p>● 生産品目: 第1工場 住宅系外壁パネル 第2工場 住宅系鉄骨製品</p> <p>● 創業: 1965年 ● 従業員数(事業所): 約500名 (ハウス社員67名 協力会社434名)</p> <p>《見学のポイント》</p> <p>「D'sFEMS」を使用しエネルギー管理だけでなく、防災環境、労務環境、生産性を監視対象とし工場全体で活用しています。生産ラインではDXを推進し、自動化・省人化を図ると共に、生産性向上、働き方改革を進めています。</p>

①同業者のご参加はお受けできない場合があります。②定員になり次第、受付を終了致します。③集合場所から、バスにて移動します。④「集合時刻・場所」などは、受付後にお送りする「現場見学会スケジュール」にてご確認ください。

■ 申込み要領 ■

- ご参加のお申し込みは、ホームページ(<https://www.kpcnet.or.jp/kiie>)よりお願いします。
- ご参加方法は、1日目は「来場参加(大阪府立国際会議場)」又は「オンライン参加」からお選びください。
また、1日目の交流会(来場参加者限定)、2日目の現場見学会は、オプションとなります。
※来場参加・現場見学会は、定員になり次第、受付終了。事例発表会の会場移動は自由です。
- 「参加証」「請求書」は、派遣責任者あてに発送します。
- 大会資料は、ホームページからのダウンロード配付を予定しております。
- 大会終了後(約1週間後)より、アーカイブ配信(許可をいただいた講師のみ)を予定しております。
- オンライン参加の接続方法、大会資料のダウンロード方法は、ご参加者宛に10月13日(金)頃にE-mailでご連絡します。※お申込には、E-mailが必要です。

■ 申込締切日: 2023年10月10日(火) ※10月10日(火)以降のお申込み取消しの場合、参加費はご返却致しません。

◆参加費 1名につき(消費税を含む)。

会 員 区 分	1日目(全体会議・事例発表会)	1日目(交流会)	2日目
		(オプション)	現場見学会 (オプション)
主催・協賛団体の会員、 他地区のIE協会・生産 性本部会員	33,000円	6,200円	5,500円
一 般(会員外)	42,900円		
関西IE協会アカデミー会 員、主催・協賛団体に加盟 の学識者	16,500円		
「学生」特別価格	3,300円		

(注) ①参加費には、資料・来場参加者の昼食代(1日目)、バス代(2日目)、消費税を含みます。

②交流会、現場見学会のみのお申込みはお断りしております。

③「学生」とは、大学生、大学院生をさします(社会人大学学生は適用外)。

④来場参加・オンライン参加の参加費は、同額となります。

⑤見学会は、1コースの参加費となります。Aコースまたは、Bコースをお選びください。

お問合せ

公益財団法人 関西生産性本部 関西IE協会 担当: 金谷(カナヤ)・柏木
〒530-6691大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階 TEL: 06-6444-6464
E-mail kiie@kpcnet.or.jp ホームページ <https://www.kpcnet.or.jp/kiie>

※個人情報の取扱いについて

①参加申込によりご提供頂いた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<https://www.kpcnet.or.jp/>)をご参照願います。参加者・派遣者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込み頂きますようお願いいたします。②個人情報、本事業実施に関わる資料作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。③本事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師と関係者等に限り配付させていただきます。但し、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。④個人情報の開示、訂正、削除については、本事業担当(TEL:06-6444-6464)または個人情報保護担当窓口(TEL:06-6444-6461)までお問合せ下さい。⑤本案内記載事項の無断転載をお断りします。